

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	狭山稲荷山公園
指定管理者	狭山稲荷山公園パートナーズ
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	条例及び事業計画で定められた供用日、供用時間で運営した
	利用料金の適切・公平な徴収	A	利用料金の徴収を適切に行った。 利用料金は、園内掲示、HPで公開するなど周知を行った
	苦情・要望等への適切な対応	A	アンケート実施と併せてHPに問い合わせ欄を設け、幅広く意見を収集。苦情・要望等は迅速に対応し、その結果を掲示した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	法令等を遵守し、利用者へは都市公園条例及び管理者が定めた禁止行為に基づき適切に指導を行った。
	適切な各種手続	A	法令に基づき行為許可等を行い、園内全体の受動喫煙防止に努めた
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	B	管理目標は4項目 ②③項目が未達のためB評価とする。 ①20代アンケート回収率10%以上②ボランティア参加人数727人以上③HP更新121件以上④松桜コナラの保護新植本数100本以上
	事業の実施	A	憩いの場、適度な運動の場としての役割を果たし、安心安全な利用者サービスを行った。手ぶらで来園しても楽しめるよう貸し出しサービスを行った。
	安全性の確保	A	・定例会議、研修にて防災・事件・事故の報告及び対応をスタッフ全員に情報共有。 ・園内を見通すことができるように剪定し、スズメバチの営巣防止対策をとった。
	防災等適切な管理の履行	A	関係公園で災害発生時の対応研修、総合防災訓練を行った。引き続き近隣公園と合同で救命救急講習を受講した
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務以外への支出なし。会計も独立した収支管理を行った
	事業計画との整合性	A	適正に会計書類を整備し、必要な保険に加入した
その他	個人情報の適切な管理	A	個人情報保護マニュアルに基づき、個人情報取得の際には利用目的・利用範囲を明確にするほか、利用後は適正に処分した。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	特殊技術・材料を要するもの以外は県内中小企業へ発注した。剪定木はチップ化し園内で利用した。
総合評価		A	・公園が実施した顧客満足度調査では昨年よりも高い評価を得ている。 ・公園が行っているサクラ再生プロジェクトでは植生回復のため49本の桜を新植し、利用者に喜ばれている。

特記事項	特に評価すべき点	・公園独自の取り組みとして、サクラ再生プロジェクトに取り組み、園内の植生回復に努めている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・公園独自の取り組みであるサクラ再生プロジェクトについて更なる周知を図り、指定管理者の変更があっても引き継がれるよう確固たるものにすることが必要がある